



有限会社エンゼル調剤薬局 SDGs宣言

当社は、「WELLNESS PHARMACY 患者様、家族様、地域のみなさんの心に寄り添える存在を目指す」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年1月26日

有限会社エンゼル調剤薬局

代表取締役 沖 恵子



重点項目(ターゲット2030)

地域の皆様の心に寄り添える存在

地域に根ざした、かかりつけ薬局として、また薬の専門家として、患者様に寄り添い、患者様が安心・安全に薬が使用できるよう日々精進してまいります。

【主な取り組み】

薬取扱いのマニュアル作成及び従業員への周知、オンライン・24時間電話による相談対応、宅配・郵送及びドライブスルーでの薬の受取



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題と認識し、社内の環境意識を醸成し、身近なことから環境負荷の低減につながる取り組みを進めます。環境にも人にもやさしい経営を目指します。

【主な取り組み】

店舗照明のLED化、省エネルギー型エアコンの導入、各店舗の水使用量の把握及び節水の徹底、レジ袋などプラスチック廃棄物の削減



働きがいのある職場づくり

すべての従業員が自己の能力を最大限発揮できるよう、また笑顔で安心して働ける職場環境づくりを実現します。

【主な取り組み】

取引メーカー主催の研修参加、ハラスメント対応、従業員との定期的な面談による要望事項の確認、部門毎の業務指導体制の構築、適材適所への人材配置



事業を通じた地域貢献

地域の皆様に信頼され必要とされる企業として、法令遵守の徹底、ガバナンスの強化に努めます。事業を通じて地域の皆様の暮らしを支えてまいります。

【主な取り組み】

透明性の高い公正な取引の遵守、合意事項の文書化、責任者による法令遵守の状況管理、プラバシーポリシーの作成



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。